

できることから始めよう！チェックリスト

町民編

	アクション内容	CO ₂ 排出削減効果
省エネ	<input type="checkbox"/> テレビを見る時間を短縮する	0.02 kg-CO ₂ /日
	<input type="checkbox"/> シャワーに使用する水をこまめに止める	0.10 kg-CO ₂ /回
	<input type="checkbox"/> 便座の設定温度を低くして使用する	0.10 kg-CO ₂ /日
	<input type="checkbox"/> エアコンを使用する時間を短縮する	0.40 kg-CO ₂ /日
	<input type="checkbox"/> 宅配便を1回目の配送で受け取る	0.20 kg-CO ₂ /回
	<input type="checkbox"/> 洗濯物を自然乾燥する	1.10 kg-CO ₂ /回
再エネ	<input type="checkbox"/> 自宅に太陽光設備設置・調理器をIHIにする	1,350 kg-CO ₂ /年
	<input type="checkbox"/> 自宅の電力を再エネにする	1,230 kg-CO ₂ /年
	<input type="checkbox"/> マイカーを電気自動車にする(再エネ充電)	470 kg-CO ₂ /年
総合	<input type="checkbox"/> 電子書籍を購入して読む	0.60 kg-CO ₂ /冊
	<input type="checkbox"/> 詰め替え洗剤を購入して使用する	0.30 kg-CO ₂ /回
	<input type="checkbox"/> 使用済み食品トレイを資源ごみとしてリサイクルに出す	0.01 kg-CO ₂ /個
	<input type="checkbox"/> 再利用可能な買い物袋(マイバッグ)を使用する	0.02 kg-CO ₂ /回
	<input type="checkbox"/> ペットボトルをリサイクルに出す	0.10 kg-CO ₂ /回
	<input type="checkbox"/> 賞味期限が近い食材を購入して食べる	0.01 kg-CO ₂ /日
	<input type="checkbox"/> 食べ残しをしない	0.01 kg-CO ₂ /日

事業者編

	アクション内容	CO ₂ 排出削減効果
省エネ	<input type="checkbox"/> オフィスで複合機のスリープモードを設定して使用する	0.40 kg-CO ₂ /日
	<input type="checkbox"/> オフィスにおいて照明を使う時間を短縮する	0.10 kg-CO ₂ /日
	<input type="checkbox"/> 通勤でバスを利用する	2.9 kg-CO ₂ /回
	<input type="checkbox"/> オフィスでクールビズを実施する	0.30 kg-CO ₂ /日
	<input type="checkbox"/> エコドライブを実施する	0.30 kg-CO ₂ /回
	<input type="checkbox"/> 労働時間内で業務を完了し退社する	0.10 kg-CO ₂ /日
再エネ	<input type="checkbox"/> エネルギー利用最適化診断等を受診する	事業規模による 省エネ診断や再エネ提案を活用して削減効果をチェックしてみよう！
	<input type="checkbox"/> 太陽光発電設備を導入する	
	<input type="checkbox"/> 電気契約を再エネ由来電力メニューにする	
総合	<input type="checkbox"/> 再エネ電力証書を購入する	
	<input type="checkbox"/> 紙を両面印刷する	0.01 kg-CO ₂ /部
	<input type="checkbox"/> 4ページを1枚にまとめて印刷する	0.03 kg-CO ₂ /部
	<input type="checkbox"/> 電子契約を実施する	0.04 kg-CO ₂ /回
	<input type="checkbox"/> リサイクルするためにごみを分別する	0.50 kg-CO ₂ /日
	<input type="checkbox"/> 再利用可能な水筒(マイボトル)を利用する	0.10 kg-CO ₂ /回
	<input type="checkbox"/> オフィスで複合機のスリープモードを設定して使用する	0.40 kg-CO ₂ /日

横芝光町地球温暖化対策実行計画(区域施策編)原案 概要版

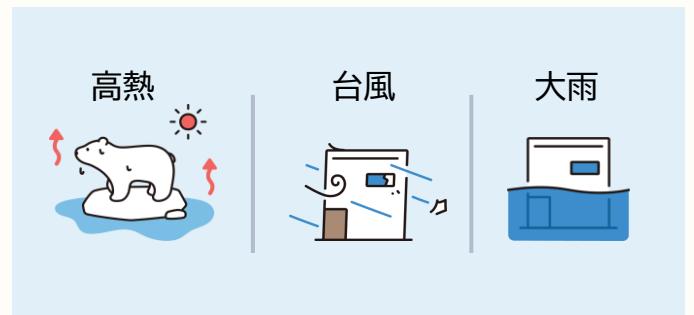
令和8(2026)年度—令和12(2030)年度

本町では、令和8年●月に「横芝光町地球温暖化対策実行計画(区域施策編)」を策定し、**行政・町民・事業者**の三者が一体となって地球温暖化対策を進め、将来にわたって持続可能なまちを築き、次世代に引き継ぐことを目指しています。その実現に向けて取組を進めていくための将来像を、以下のとおり設定しました。

人と自然と賑わいがつなぐ『脱炭素のまち』横芝光

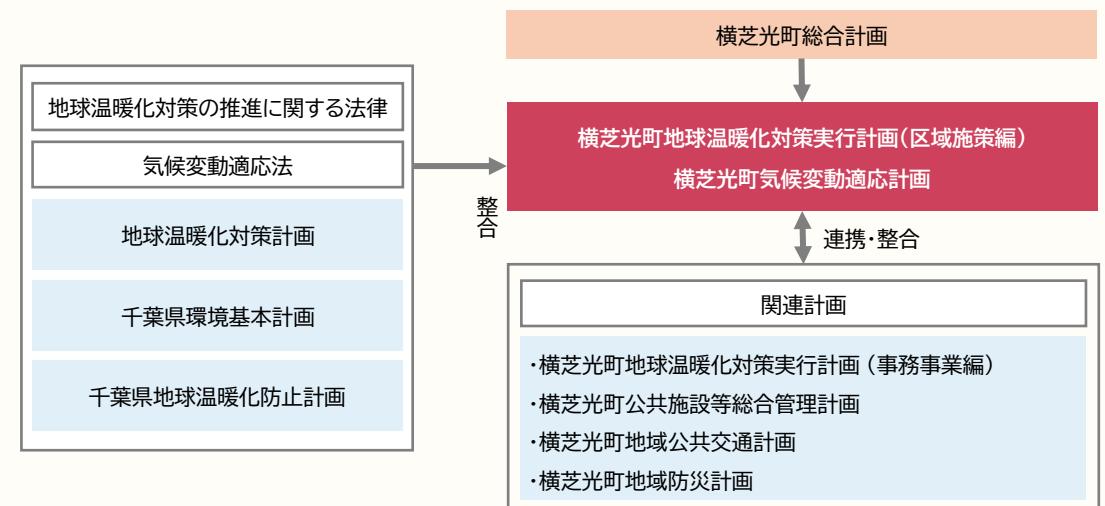
気候変動の影響

近年、地球温暖化に伴う影響で、極端な高温、海洋熱波、大雨を更に拡大させ、それに伴って、洪水、干ばつ、暴風雨による被害が更に深刻化することが懸念されています。まさに人類は**深刻な環境危機に直面している**といえます。



本計画の位置づけ

本計画は、地球温暖化対策の推進に関する法律第21条に基づく「地方公共団体実行計画(区域施策編)」、気候変動適応法第12条に基づく「地域気候変動適応計画」として策定するものであり、上位計画である「横芝光町総合計画」を地球温暖化対策の側面から補完します。

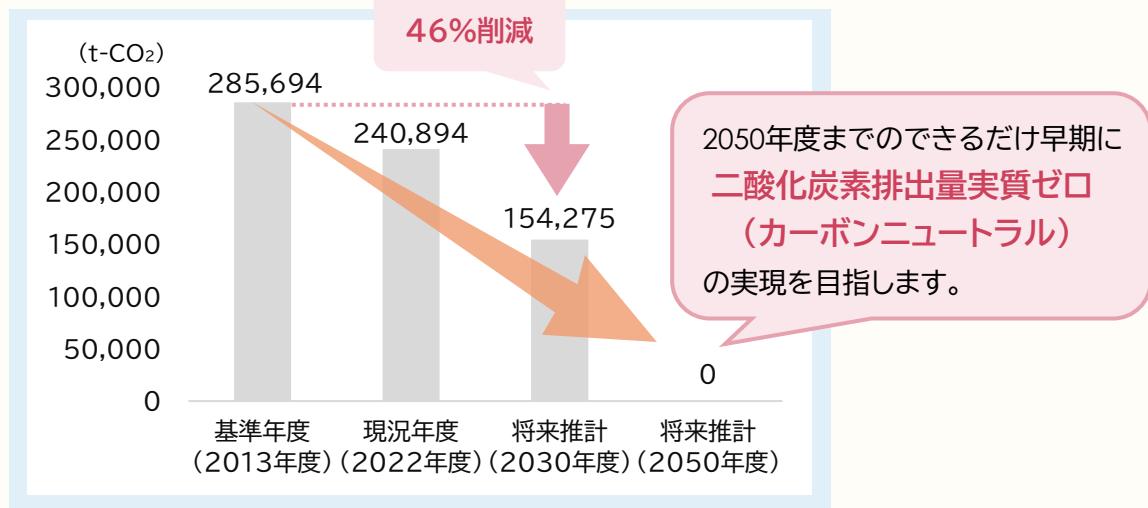


本計画は、(一社)地域循環共生社会連携協会から交付された環境省補助事業である令和6年度(補正予算)二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金(地域脱炭素実現に向けた再エネの最大限導入のための計画づくり支援事業)により作成されました。

二酸化炭素排出量削減目標

横芝光町は、二酸化炭素排出量を2030年度までに2013年度比で

46%削減 を目指します！



再生可能エネルギー導入目標

町内におけるエネルギー需要を再生可能エネルギーで賄うことでエネルギーの地産地消による地域経済の活性化を目指すため、以下のとおり再生可能エネルギー導入目標を設定しました。

2030年度導入目標(電気): **38,851 MWh/年**
2030年度導入目標(熱): **2,083 GJ/年**

2050年度導入目標(電気): **348,984 MWh/年**
2050年度導入目標(熱): **40,417 GJ/年**

コラム 避難所への再エネ設備導入で災害時も安心！

台風や地震などの災害時の避難所となる公共施設に、太陽光発電設備と蓄電池を導入する動きが広がっています。

県内でも、令和元(2019)年の台風や大雨による大規模停電をきっかけに、脱炭素化とレジリエンス強化を同時実現する施策として、災害時の避難所となる公共施設のうち、設置可能な施設に太陽光発電設備・蓄電池の導入を進めています。

災害による停電時にも、平時に蓄電した電気や、太陽光発電設備により発電した電気を活用することで、避難所での電力の使用が可能となっています。



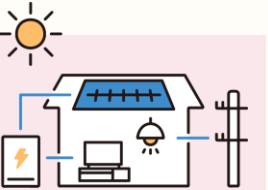
目標達成に向けた施策

人と自然と賑わいがつなぐ『脱炭素のまち』横芝光

①省エネルギー対策の推進

(1)暮らしにおける省エネルギー対策

住宅の省エネ促進/省エネ設備・機器の導入促進/エネルギー消費量の見える化の促進/脱炭素型ライフスタイルへの移行促進



(2)事業活動における省エネルギー対策

建築物の省エネ促進/省エネ設備・機器の導入促進/エネルギー消費量の見える化の促進/スマート農業の推進/脱炭素経営への移行促進

(3)地域における省エネルギー対策

次世代自動車の導入促進/地域交通の脱炭素化向上/コンパクトな脱炭素型まちづくりの推進/公共施設の省エネ化推進

②再生可能エネルギーの普及拡大

(1)公共施設等への率先的な再生可能エネルギー導入

太陽光発電設備・蓄電池等の導入拡大/V2Hシステムの導入/再生可能エネルギー由来電力の導入

(2)町内への再生可能エネルギー導入・活用推進

太陽光発電設備・蓄電池・太陽熱設備の導入促進/V2Hシステムの導入/再生可能エネルギー由来電力への切替促進/土地やエネルギー資源の活用検討



③総合的な地球温暖化対策

(1)吸収源対策

森林の整備・保全/町産木材の利用促進/農地における土壌吸収源対策の促進

(2)ごみの減量化・資源化の促進

家庭ごみ・事業ごみの削減/食品ロス削減の推進/資源の有効活用促進

(3)基礎的施策の推進

環境配慮型商品の普及促進/環境学習機会の提供・支援/他団体・企業等との連携

(4)気候変動への適応

農業分野の対策/水資源の対策/自然生態系分野の対策/自然災害の対策/健康への影響対策/生活基盤における対策

